



診断なら 2022 新年号

—	目 次	—
◆	新年のご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
◆	活動報告	
➢	令和 3 年度中小企業診断士理論政策更新研修・・・・・・・・	3
➢	大和高田創業塾 2021 ・・・・・・・・・・・・・・・・	4
➢	奈良県立図書情報館「体験学習会&無料経営相談会」・・	5
➢	奈良活性化研究会・・・・・・・・・・・・・・・・	7
➢	中小企業診断士の日・・・・・・・・・・・・・・・・	8
➢	令和 3 年度「診断助言実務事業」・・・・・・・・	8
◆	ご寄稿記事	
➢	生涯現役の思い（徳南会員）・・・・・・・・	9
➢	千変万化の時代をトラ（虎）ディショナルに進む（林会員）	10
◆	研究会活動状況	
➢	企業内診断士研究会・・・・・・・・	13
➢	共通 E D I 推進研究会・・・・・・・・	13
➢	奈良活性化研究会・・・・・・・・	14
◆	新入会員のご紹介	
➢	竹田会員・・・・・・・・	14
➢	村上会員・・・・・・・・	16
◆	令和 4 年 1 月～7 月開催の予定行事・・・・・・・・	16

新年のご挨拶



会長 森 昭彦

新年あけましておめでとうございます
本年もどうぞ宜しくお願いいたします

経営環境の変化が大きくなると、黙って変化を眺めているだけでは、組織の存続が危うくなってしまいます。物事の価値が大きく変わってしまうからです。

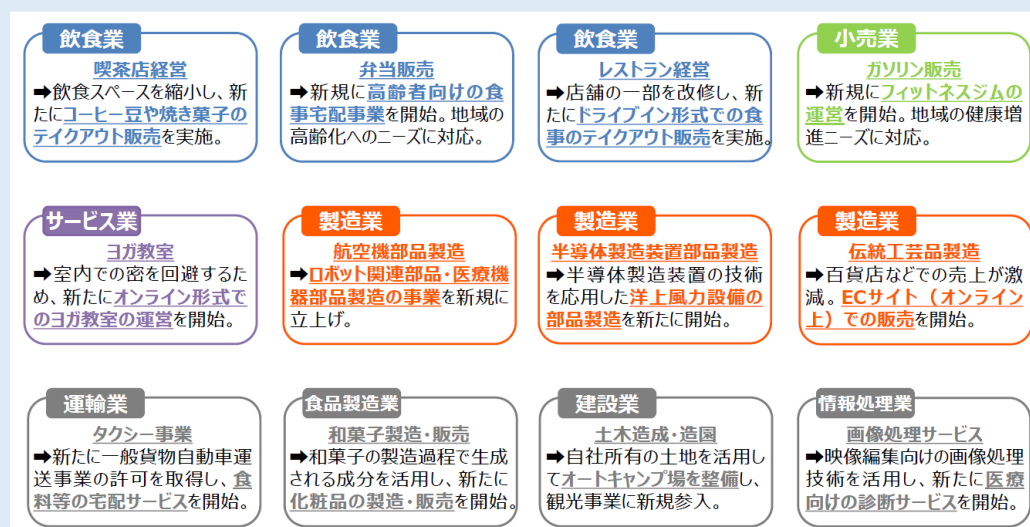
新型コロナウイルス感染症は、私が社会人になってからの38年の間で最も振り幅の大きな価値の変化を進めたように思います。そして、たくさんの企業がその対応に苦慮し、生き残るための道を模索してきました。

大きな環境変化への対応には、多くの場合に「挑戦」が伴います。もちろん近いうちに環境が元の状態に戻ることを信じて「ひたすら耐えること」を選択する場合もあるでしょう。しかし、長引くコロナ禍に対して耐えているだけでは、進退窮まり兼ねない状況に陥っているのも現実です。

企業の挑戦を支援する「事業再構築補助金」は、「令和3年度補正予算・令和4年度当初予算案」に組み込まれており、令和4年度も実行されることになりました。企業の挑戦を支援する本補助金は、条件によっては8000万円の補助金活用が可能になる大型の施策であり、建物の建築・回収・撤去にも使えるところに特徴が見られます。

本補助金の公募要領を見ると、「思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援する」と記載されており、我々「奈良県中小企業診断士会」においても、事業者の新たな挑戦を支援していきたいと考えています。引き続き、どうぞ宜しくお願い致します。

[参考] 事業再構築補助金の活用イメージ (中小企業庁 事業再構築補助金の概要 より)



令和3年度中小企業診断士 理論政策更新研修活動報告



理事 岸 克行

コロナ禍が続き、受講人数は会場定員の約半分に抑えるため、今年も2回開催としました。軒並み集合状態でのセミナーなどの中止が相次ぐ中、開催時期には感染が小康状態となり、無事開催することができました。

今年のポイントは、①新しい中小企業政策について、2回とも奈良県中小企業診断士会会員に講師をしていただく事と②2講目、3講目を別テーマで開催するのではなく、講義+パネルディスカッションで同一テーマをより深く学んでいただくこと、そして③同テーマを2日間、別テーマで開催することでした。テーマはそれぞれ、注目の観光マーケティングとM&Aを見据えた事業承継・引継ぎです。第一線で活躍されている講師2名にご講演いただく事としました。

新しい中小企業診断制作については、奈良県よろず支援拠点サブチーフコーディネーターの椿本和男会員、奈良県地域産業振興センターの木村忠孝会員に登壇していただきました。今後も、会員の登壇機会を設けていきたいと考えております。

1回目 9月3日

- ・1講目 テーマ：新しい中小企業政策

講師：奈良県よろず支援拠点サブチーフコーディネーター
椿本和男氏（当会会員）

- ・2講目 テーマ：奈良県の観光マーケティングについて

講師：観光ビジネス総研株式会社 代表取締役 刀根 浩志氏

- ・3講目 上記テーマでパネルディスカッション

モデレーター：森 昭彦氏（当会会長）

パネリスト：刀根 浩志氏、上野浩二氏（当会会員）

森会長



2回目 10月2日

- ・1講目 テーマ：新しい中小企業政策について

講師：奈良県地域産業振興センター 木村忠孝氏（当会会員）

- ・2講目 テーマ：中小企業の事業承継支援

講師：奈良県事業承継・引継ぎ支援センター統括責任者
保延 薦氏（当会会員）

- ・3講目 事業引継ぎ支援についてパネルディスカッション

モデレーター：保延 薦氏（当会会長）

パネリスト：小林 俊文氏、北浦 章氏（当会会員）



1テーブル1人掛けでソーシャル
ディスタンス確保

大和高田創業塾 2021



理事 岸 克行

早いもので、奈良県診断士会の奈良マーケティング研究会で大和高田商工会議所様より、創業塾を受注して6年目を迎えました。マーケティング研究会のメンバー中心に、財務会計を保延理事に担当していただきながら継続しています。研究会そのものは、残念ながら活動休止状態で、現在では唯一創業塾で名残をとどめております。

今年度は、昨年受講して何科目かを欠席して改めてチャレンジされた方や、講義終了後にサロン形式の相談会を利用して大和高田市の創業補助制度に申し込まれる方もおり、皆さん大変意欲的でした。

毎年、いつもこの時期に集中開催するのは如何なものかとも思っています。集中して良いという意見もありますが、もっとじっくり取り組んでいただいた方が良いとの思いもあります。どうしても夏に受注確定すると、当会の理論政策更新研修のスケジュール調整を行うとこのような日程になってしまいます。次回は、講義内容、スケジュールとともに見直しを提案していき、より良い創業塾にしていきたいと願っています。

受講者募集

2021 大和高田 創業塾

創業塾日程 全5回 10/16・23・30、11/6・13 10:00～12:30
いずれも土曜日
※当日終了後、自由参加の創業サロン有

受講料 3,000円 (初回受講時)
対象 創業予定者、創業をお考えの方
内容 中小企業診断士による実践的な直接指導、無料個別相談
場所 経済会館4階会議室 **定員** 10名 (定員になり次第締め切)
※本塾の定員は大和高田市創業支援制度所定枠内への必要定員でもあります。
創業支援経験豊富な中小企業診断士が実践的な内容で直接指導します。
SNSで講師陣とつながり、あなたの創業計画のために講師をフルに活用してください。

創業塾の申込方法などについては
大和高田商工会議所 創業担当 TEL 0745-22-2201
大和高田市創業支援制度については
大和高田市 創業担当 TEL 0745-22-1101 (内線 2451・2442)
主催：大和高田商工会議所 共催：公益社団法人葛城納税協会

問い合わせはお気軽に

大和高田 創業塾 2021 カリキュラム

※受講証明書は第1回～第4回までの受講をされた方に発行いたします。

回数	日程	講師
第1回	10/16 10:00～12:30	森 昭彦 講師 中小企業診断士
第2回	10/23 10:00～12:30	岸 克行 講師 中小企業診断士
第3回	10/30 10:00～12:30	岸 克行 講師 中小企業診断士
第4回	11/6 10:00～12:30	保延 善 講師 中小企業診断士・税理士
第5回	11/13 10:00～12:30	森 昭彦 講師 岸 克行 講師 中小企業診断士 中小企業診断士

第1回から第4回まで受講された方は、大和高田市創業支援制度などの支援制度を利用することができます。
※受講終了が「大和高田市創業支援制度」への確認を保証するものではありません。

起業家 サロン
基本講義終了後、講師へさまざまな質問や相談を自由に行うことができながら、受講者同士の交流も深めていく場として毎回開催いたします。

大和高田商工会議所創業塾担当
FAX 0745-22-2277

お申し込みはごちらまで

お申し込みFAX用紙 下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお送り下さい。
お申し込み受付後、後日担当よりご連絡いたします。

氏名	フリガナ			性別	☐ 男性 ☐ 女性	年齢	歳
住所	〒 - -			日中連絡のとれる電話番号	- -		
	メールアドレス						

※ご記入欄の1/2は、大和高田商工会議所からの外信連絡、情報提供のために利用するほか、また一部研修の参加費・会場費の徴収に利用することとなります。

奈良県立図書情報館 「体験学習会&無料経営相談会」 実施報告



会員 上野 浩二

企業内診断士研究会では、2013年度より奈良県立図書情報館様との共催で、「中小企業診断士による体験学習会&無料経営相談会」を行っています。今回は、12月、1月に実施した内容について報告いたします。

<参考>2021年度下期テーマ一覧

日程	講師	内容
11月14日(日)	谷村 幸治	「IE手法による作業改善でコロナ禍を吹っ飛ばせ!!」
12月12日(日)	上村 拓也	『対話型組織開発による強い組織の作り方』
1月16日(日)	香川 登志雄	創業超入門 創業に関心のある方なら、どなたでも参加できます



講師の上村拓也氏

2021年12月12日(日)に、「対話型組織開発による強い組織の作り方」と題し、会員の上村拓也氏が講義を行いました。この日は、テーマに興味を持たれた2名の方が受講されました。

講義では、診断型と対話型といった組織開発のタイプや、心理的安全性を踏まえたコーチングなど、多彩な切り口で説明されました。また、自身の社会人経験や写真やスキューバなどの活動経験を通じた考察などもあり、あっという間の3時間でした。参加者からは、「傾聴と承認など家族との対話の中でも使えそうで勉強になった」、と好評でした。

また、12月からは無料経営相談会も再開し、1名の相談がありました。ホームページの更改に合わせ、改めて経営理念とは何か、今後の会社の方向性はどうすべきかなどを見つめ直している、との相談があり、様々なアドバイスを行いました。



2022年1月16日(日)は、香川登志雄氏による「創業超入門」の講義を行いました。創業超入門は、毎年人気のコンテンツで、事前申込6名のうち4名の参加となりました。

講義では、ご自身の棚卸しから事業分野の確認、そして事業計画へと段階を踏みながら進めていきました。コロナ禍ということもあり、個人ワーク中心ではありましたが、体系だった知識を習得することができました。参加者からは、「非常にわかりやすかった」、「今の仕事の大きいなる気づきにつながった」など、好評でした。



なお、この日は2022年1月18日(火)放送予定の奈良テレビ「県政フラッシュ」の撮影も行われました。注目資格の中小企業診断士の活躍を、県民の方々に知って頂く良い機会になりました。

下期の従事メンバーは、泉谷陽一氏、谷村幸治氏、香川登志雄氏、梶純子氏、長雅規氏、上村拓也氏、林大祐氏、上野でした。



次年度も、上期(5月、6月、7月)、下期(11月、12月、1月)の計6回を開催する予定で準備を進めてまいります。日程やテーマ等決まり次第、図書館様のホームページやチラシなどでお知らせをする予定です。

奈良活性化研究会



理事 保延 薦

今年度の活性化研究会は、新型コロナウイルスの影響を受けながらも、4回実施しました。

1回目は、4月に小林俊文氏（中小機構近畿本部 事業承継コーディネータ）から「**経営不振企業の事業承継支援**」と題して、ZOOMで開催しました。

2回目は、6月に当研究会初めての試みとして、春日大社原生林を抜けて、若草山に登るというハイキングを行いました。奈良の宝である原生林に触れ、若草山から見る東大寺等の眺めは格別でした。今後も年に1回程度はアウトドアでの研究会をしていこうと考えています。

3回目は、9月に大学院で研究をされた米田会員（前理事）から、「中小製造業の技能承継」と題して、修士論文を基礎として技能の承継を中心に講演して頂きました。新型コロナウイルスの問題があったことから、ZOOMで開催しました。

非常に質の高い研究を基礎とした講演であったこと、中小企業診断士にとって欠かせないテーマであったことから、アカデミックで、かつ、実務にも役立つ内容で、参加者からは多くの質問が出て実りの多い研究会となりました。

4回目は、某メガバンク系列で現役で働いておられる横田会員から、「中小企業の事業再生とアフターコロナを考える」と題して、事業再生を中心に、金融機関の立場から今後の日本経済を占う話まで、詳細なデータを基に講演して頂きました。新型コロナウイルスの関係で少数の募集としたため、参加できない方で出るほど人気の高い講演となりました。講演資料については、診断士会のメールで皆様に送付していますので、是非参考にしてください。

今年度は、もう1回行おうと考えていますので、興味のあるテーマであれば是非ご参加ください。また、何かやってほしいテーマ、あるいは、講師の自薦・他薦があればいつでもご連絡ください。これからも、少しでもお役に立つテーマを選び開催していきますので、よろしくお願いいたします。



中小企業診断士の日



理事 保延 薦

中小企業診断士の日は、毎年恒例となりましたならどっと FM での、ラジオ放送を今年も11月6日に行いました。

参加者は、出演して頂かないと始まらない森会長、立候補して頂いた林会員、寺嶋会員、そして保延の4名でした。

今回は、初参加の寺嶋会員から御杖村での活躍の報告等楽しいお話をして頂き、林会員からは、現在参加している異業種交流会等の報告、お知らせ等、これまた興味深い話をして頂きました。

森会長からは、中小企業診断士の役割や、診断士会として取り組んでいること等を分かりやすく説明して頂きました。

内容を聞きたい方は、当会に音源がありますので問い合わせください。

中小企業診断士の日の行事として、何か来年以降ご希望があれば、いつでもご連絡ください。

皆様の一人一人の活躍が、中小企業診断士の地位の向上に繋がります。

これからも皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

令和3年度「診断助言実務事業」



理事 戸森 宣昭

今年度も、診断士資格更新要件の一つである実務従事ポイントを取得するための機会提供の場として「診断助言実務事業」を、田中道彦会員、藤井謙昌会員の指導のもとで、昨年8月より実施しました。

今回は、それぞれ大阪市内と奈良市内の事業者様を診断先として、合計8名の受講者が参加されました。

昨年7～9月は、新型コロナウイルス感染症第5波による感染者数が急増した時期と重なり、隣接府県に緊急事態宣言が発出されるなど、昨年度と同様に、状況次第では急遽中止せざるを得ない可能性がある中、感染防止対策にも配慮しつつ全日程を無事完了することができました。

指導員を務めていただいた田中道彦会員、藤井謙昌会員、参加いただいた診断士諸氏および診断先の事業者様に対し、本紙面をお借りして御礼申し上げます。

なお、令和4年度も例年通り8～12月の期間で実施する予定です。多数のご参加をお待ちしております。

生涯現役の思い



会員 徳南 毅一

会社を定年退職後、独立開業し20年になりました。80歳を迎えておりますが、まだまだ気が若く生涯現役の思いを漢詩で表しました。

開業二十歳	相談講演営	(開業二十歳 相談・講演の営み)
独立士業誉	人生在勤行	(独立士業の誉れ 人生は勤行にあり)
斯界成長老	喜人壮年評	(斯界の長老となるも 人が壮年と評するのを喜ぶ)
生涯期現役	雖尚意気盛	(生涯現役を期し 尚 意気盛んといえども)
老与病相接	不知幾年更	(老いと病 相接し 幾年 更新できるかを知らず)
韻目…庚		

おかげさまでこの歳まで士業を営むことが出来、コンサル支援や講演活動をこなし、令和3年度も青色申告を行えるようになりました。しかしながら、私のような歳まで現役活動をしているのは周囲には見当たらなくなりました。

私の活動の基盤は「中小企業診断士」業務にあります。診断士の受験の経験が、その後の「社会保険労務士」や「奈良まほろばソムリエ」の資格取得につながって活動の場が広がり、生きがいが増えました。

何よりも診断士仲間の人脈は、私にとって貴重な資産になっています。

お世話になった方々にはいつも感謝しております。

時々お付き合い頂いている方々より「いや お若い まだまだ」との言葉を受け、おだてに乗って生涯現役を貫こうとする思いが強くなっています。しかし何時しか診断士の仲間では長老のグループに入り、そろそろ資格返上の時期が来ているかも知れないと思ったりしていますが、「人生は勤行にあり」をモットーとし、引き続き診断士業に励む所存であります。



セミナーでの講演風景

千変万化の時代をトラ（虎）ディショナルに進む



みなさまあけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願いします。

副業をする銀行員、なりし価値起点イノベーターズの林大祐です。

（所属 南都銀行）

一昨年からデジタル化による時代の変化を肌で感じていますが、

会員 林 大祐

「奈良の伝統的な風土」が持つ「文化を大切にできる力」が変化の激しい「千変万化の時代」をおおらかに受け止める原動力になるのではないかと感じるようになってきました。今回はそんな事例をご紹介します。

1. 垣根がなくなった所で新しい価値や役割について対話が始まった。

（１）「千変万化」が起きている

オンラインの普及を機会と捉えて活動をしている方々が新しいコミュニティを立ち上げ、全国の方がつながる動きが出てきました。そこからさらに知り合った方々が共通の友人を介して別のコミュニティに参画する動きをいくつも目にしています。

これを日本中で多くの方が習慣にしていくとまさに「千変万化」の時代が到来するのではないかと感じています。

①パラレルキャリアの中小企業診断士をつなぐ組織内中小企業診断士協会（新しい中小企業診断士の世界）

地域や場所の制約がなくなったことで中小企業診断士の可能性も広がり始めています。自宅からオンラインでつながれる環境になった機会に着目して全国のパラレルキャリアの中小企業診断士をつないで新しく活動を始めた「組織内中小企業診断士協会」が設立された試みもその一つではないかと思えます。

全国の多様な組織に所属する全国の中小企業診断士が参加して交流や対話をしながら新しい可能性や役割を模索していく取り組みが始まったので、今後は従来型の中小企業診断士の活動に「+α」の価値や刺激を与えて行くだけでなく、会員が所属する多様な業界にも影響を与えていくのではないかと期待しています。また、全国の様子を教えていただける仲間ができたのも心強く、日本中がホームグラウンドになる日が近いうちに訪れそうです。

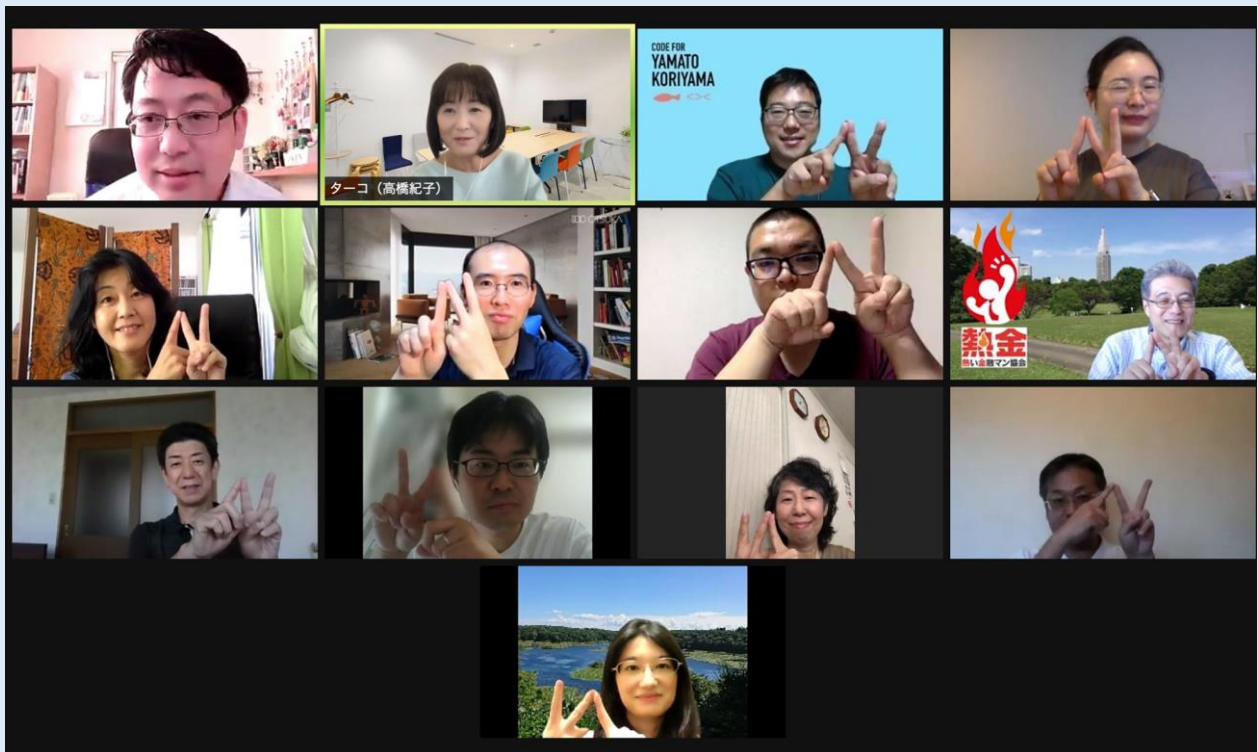
【組織内中小企業診断士協会ホームページ】 <https://sites.google.com/view/jimca/>

②奈良の新しい取り組みを知る対話会や銀行員 2.0 の対話会（新しい地域コミュニティの世界）

「奈良の新しい取り組みを知る対話会」というイベントを私自身も立ち上げました。奈良県中小企業診断士会のメーリングリストで案内をお願いしましたので、驚かれた方もいらっしゃると思います。奈良に関わる方々がつながる場を作れないかと考えて取り組んでみました。ご登壇を希望される方がいらっしゃればお声がけください。奈良で活動している方や奈良出身の方、その友人知人が一堂に会して交流しながら対話をする楽しさを実感できます。

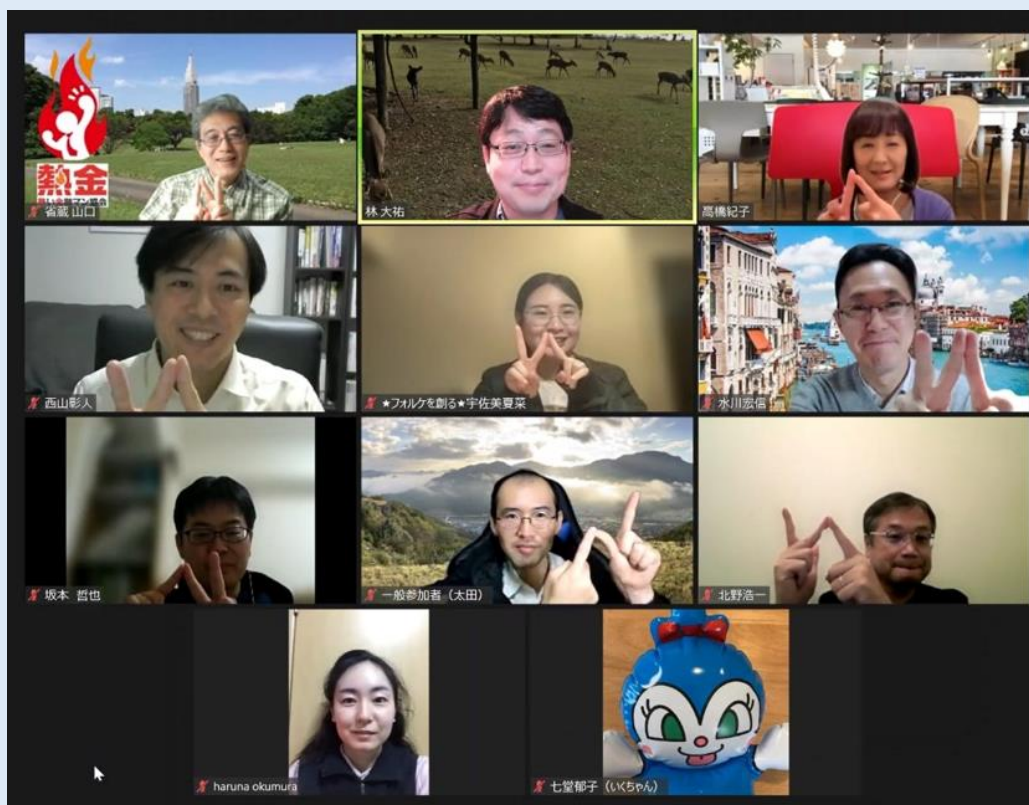
【奈良の新しい取り組みを知る対話会】①第1回対話会 2021年10月2日（土）

登壇者 林 大祐（奈良のこれからの副業）、坂本 哲也 氏（奈良のこれからの移住）、
太田 宜志 氏（奈良のこれからの SDGs）、高橋 紀子 氏（奈良のこれからのライフシフト）



②第2回対話会 2021年11月28日（日）開催

登壇者 宇佐美 夏菜 氏（奈良で始める WellBeing な生き方・フォルケホイスコーレ）、
高橋 紀子 氏（奈良のこれからのライフシフト・30代～40代から考えるライフシフト）、
林 大祐 （奈良で広げたいパラレルキャリア・一歩踏み出すと広がる世界）



【銀行員 Ver. 2.0 の対話会】

銀行の診断士仲間ともパラレルキャリアの取り組みや個人的に活動したから経験できたことを

紹介したり、お互いにこれから取り組んでみたいことなどを話しながら、新しい時代の銀行員像を作ろうとチャレンジしています。



(2) トラ（虎）ディショナルに進む

さて、ここまでご紹介した様な千変万化が起きる時代において、奈良の風土が持つ力が注目されるのではないかと感じています。

2 回目の対話会で登壇していただいた宇佐美夏菜氏がどうありたいかを学ぶことをデンマークのフォルケホイスコーレで学ばれて、最初に奈良でフォルケの学校を作ろうと取り組まれているのは、奈良が対話に適した土地柄だと気が付いたからだと教えていただきました。

そういった観点から見ると奈良のゆったりとした「自然と街」、「歴史と街」の垣根がなく、当たり前前に融合している文化的な側面が軸になって、今起きている様々な垣根が融合しつつある中でも翻弄されにくく、受け止める事ができるのではないかと感じています。

これを機会と捉えて、「トラ（虎）ディショナルに進む」ことを奈良から広めたいと思います。

2. ウェルビーイングと対話

最後に改めて奈良の日常を捉え直す一つのきっかけになった慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の先生方が企画運営されているウェルビーイングデザイン研究会についてご紹介します。ご縁があって第一期に参加しています。一年かけて人々を幸せにする製品・サービス開発に取り組む実践的な研究会です。こちらでお世話になりグループのメンバーとウェルビーイングについて対話をするうちに奈良と相性が良いと感じるようになりました。

そちらで教えていただいたウェルビーイングの情報を共有する Facebook グループがありますので、リンクをご紹介します。

<https://www.facebook.com/groups/wellbeinginfo>

研究会活動状況

企業内診断士研究会	
活動内容	実務ポイントの獲得とメンバーのスキルアップを目的とした活動を行っている。2013 年度より、奈良県立図書情報館において「体験セミナー&無料経営相談会」を開催。
会員数	14 名
開催頻度	体験学習会&無料経営相談会を年間 6 回企画実施
入会申込み先	代表 上野浩二 effectuation007@gmail.com
活動の魅力	奈良県図書情報館という知的で落ち着いた空間で、ご自身の研究や経験を活かした体験ができます。「奈良のため」、「次世代のため」、その知見を最大限発揮してみませんか？

共通 E D I 推進研究会	
活動内容	・当研究会は、I T C 協会が基本仕様を策定し、普及を推進している中小企業向け共通 E D ツールを、診断士がサポートする企業に普及させることを目的としている。 ・すでに I T C 協会が認定したソフト会社 4 社が先行しており、いま依頼があればそれを紹介することになるが、診断士がかかわる規模の企業には、価格、機能、導入支援作業等に問題があり、普及するには改善をしてゆかなければならない。 ・当研究会では、今後 1 年で、もっとシンプルな機能を低価格かつ導入支援なしで適用できるよう、診断士版共通 E D I を開発していく。 ・その後、奈良県診断士会が全国の診断協会での推進の旗振り役となり、診断士のビジネスとして確立していく。 ・なお、I T C 協会では、共通 E D I 推進サポータ制度を開始しており、当研究会主査は昨年 7 月に認定を受けた。他の研究会のメンバーにも認定を推進する。 ・コロナ騒ぎで現在活動がとまっているが、収束しだい開始する。
会員数	5 名、活動に参加を希望する会員はいつでも入会していただく
開催頻度	2 ヶ月に 1 回の集合研究、個人作業はテレワークで行う
入会申込み先	主査（代表）：渡辺武久まで fwkz5706@nifty.com

奈良活性化研究会

活動内容	本年は、新型コロナウイルスの影響で3回の開催となりました。6月には、今後増加していくであろう Zoom 等オンラインを利用した指導等のために、最も利用されている Zoom の入門講義を、この世界の第一人者かもしれない渡辺淳副会長に講義して頂きました。 8月には、コロナ渦でも奈良の活性化のために頑張っている、我が奈良県のプロバスケットボールチーム、バンビシャス奈良の加藤社長様に、ご多忙の中お時間を頂きました。 11月には、小規模 M&A のプラットフォームを運営するバトンズの支社長に、小規模 M&A のインターネットを活用した方法と、中小企業診断士の関わり方等について具体的にお話してもらいました。 今年は、コロナの影響から、密を避けて少し外に出て、奈良の社寺や自然について学んでいこうと考えています。
会員数	約80名
開催頻度	3カ月に一回程度
入会申込み先	honobe@tkcnf.or.jp に連絡ください

新入会員のご紹介

ふりがな	たけだ ゆうこ	
氏名	竹田 祐子	
連絡先	Tel	
	Fax	
	Mail	
勤務先または屋号	たけだ中小企業診断士事務所	
登録年度	2015年（平成27年）度	
転入または重複の支部名		
自己紹介	皆様初めまして。竹田祐子と申します。 約6年間勤めた税理士事務所を退職し、2021年11月に経営コンサルタント業を開業いたしました。 姫路市に生まれ、高校時代は姫路城を横目に自転車通学し、大学は京都と宇治に住み、電機メーカーに就職して奈良の地にやって来ました。お気づきかと思いますが、すべて世界遺産にゆかりがある地です。 電機メーカーでは基礎研究部門→技術開発部門→特許調査部門→商品企画部門→経営管理部門と事業を行うために必要なフェーズ全般を経験してきました。そして早期退職後、奈良県立医科大学の研究支援員のパートに従事していた時、履歴書に書ける資格が何一	

つないままではだめだと一念発起して、前職の経験が活かせる中小企業診断士を目指しました。

資格取得後、すぐに開業しようかと考えていたのですが、たまたま見つけた近所の税理士事務所に応募したところ採用されたので就職することにいたしました。

税理士事務所での経験は非常に得がたいものでした。中小企業のことを実際は何も分かっていなかったと痛感いたしました。おかげで実務補習の際は財務が一番苦手でしたが、今では得意分野となっています。しかし、私が目指している中小企業に対する支援像は税理士事務所では達成できないと感じ、退職して開業した次第です。

また、私はビズストーム認定インストラクターもしています。

ビズストームとは経営を疑似体験できる研修用のボードゲーム型ビジネスゲームです。

<https://bizstorm.jp>



詳しくはここには書き切れませんが、このゲームに触れる度に経営の原点に立ち戻れ、頭が活性化され、いろいろなアイデアが沸いてきます。皆様にも一度このゲームを体験していただき、その良さを分かっていたきたいと思います。少しでも興味がおありでしたら是非ともお声がけ下さい。

以上よろしく願いいたします。

特技	
趣味	音楽鑑賞

ふりがな		むらかみ まさひろ		
氏名		村上 正博		
連絡先	Tel	090-4289-7718		
	Fax	0742-41-8803		
	Mail	mm.tyusyo@kcn.jp		
勤務先または屋号		村上中小企業診断士事務所		
登録年度		平成 8 年度		
転入または重複の支部名				
事故紹介		令和 4 年 1 月に奈良県中小企業診断士会に入会させて頂きました。村上正博でございます。 私は、奈良県中小企業団体に 30 年以上勤務し、中小企業の組織を中心に奈良県の中小企業の支援に携わりました。その後、中小企業に勤務し経営企画の職務を 4 年以上勤務致しました。その経験等から、奈良県内の業界団体や、行政・支援機関とのネットワークを持つことができ、また、中小企業施策や補助金の活用や企業勤務から経営計画・事業計画の立案、推進を行いました。そこで得たノウハウや知見を今後は、県内を中心に中小企業の成長・発展に少しでも寄与致したく、中小企業の支援事務所を立ち上げました。しかしながら、1 人ではなにもできず、また中小企業関係の情報も収集することは重要でありますので、このたび奈良県中小企業診断士会に入会し、会及び会員の皆様方と連携をしながら活動をしていきたいと存じます。私自身、まだまだ微力であり、学ぶことは沢山あると思います。今後ともご指導賜りますようよろしくお願いします。		
特技				
趣味		釣り (海釣り)		

◆ 令和 4 年 1 月～7 月開催の予定行事

- ◆ 新春互礼会：新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて中止
- ◆ 診断士会総会：新型コロナウイルス感染症の状況を観察しながら検討中
(開催日時及び開催方法については、後日お知らせ致します)

編集後記

▽ 会報「診断なら」2022 新年号をお届けします。

原稿をお寄せいただいた皆さまに改めて御礼申し上げます。

▽ 毎日寒い日が続きます。充分にご自愛ください。

〒630 - 8217
奈良市橋本町 3-1
きらっ都・奈良 3 階 302 号
Tel : 0742-20-6688
Fax : 0742-20-6788
e-mail : jsmeca27@m3.kcn.ne.jp

一般社団法人
奈良県中小企業診断士会
<http://www.nara-shindanshi.jp/>